

形式名 GS-R241D-L5  
GS-R241D-F

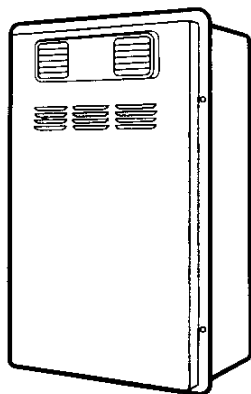
保証書付

# 取扱説明書

品番 DD-242RFA-L  
DD-242RFA-H

(アメニティ機能)ガス給湯暖房機

屋外設置型



このたびはガス給湯暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書の25ページが、保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

## もくじ

●機能と特長	1	●凍結予防のしかた	18
●各部の名称とはたらき	3	●点検・手入れ	20
●必ずお守りください	7	●故障・異常の見分け方と処置方法	21
●ご使用前に	10	●仕様	22
●給湯の使いかた	11	●長期間使用しない場合	23
●暖房の使いかた	14	●アフターサービス	24
●暖房水の補給のしかた	16	●保証書	25

## 機能と特長

### 安定出湯

- 比例制御により、出湯量を調節しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得られます。

### 快適暖房

- 暖房は、温水を使用するため、快適でお部屋の空気を活しません。

### 簡単操作

- 給湯は、給湯栓を開くだけで、自動的に運転をします。
- 暖房は、お部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。

## 暖房水の補給

### ●DD-242RFA-L……暖房水自動補給

暖房水が不足した時、自動的に補給します。

### ●DD-242RFA-H……暖房水は手動補給

暖房回路は密閉システムですので補給はほとんど必要ありません。

万一、暖房水が不足した場合、安全装置がはたらき自動的に運転を停止し、暖房中ランプ（緑色）と暖房燃焼ランプ（赤色）が同時に点滅します。

17ページの暖房水の補給のしかたにしたがって補給してください。

## アメニティー機能（快適制御）

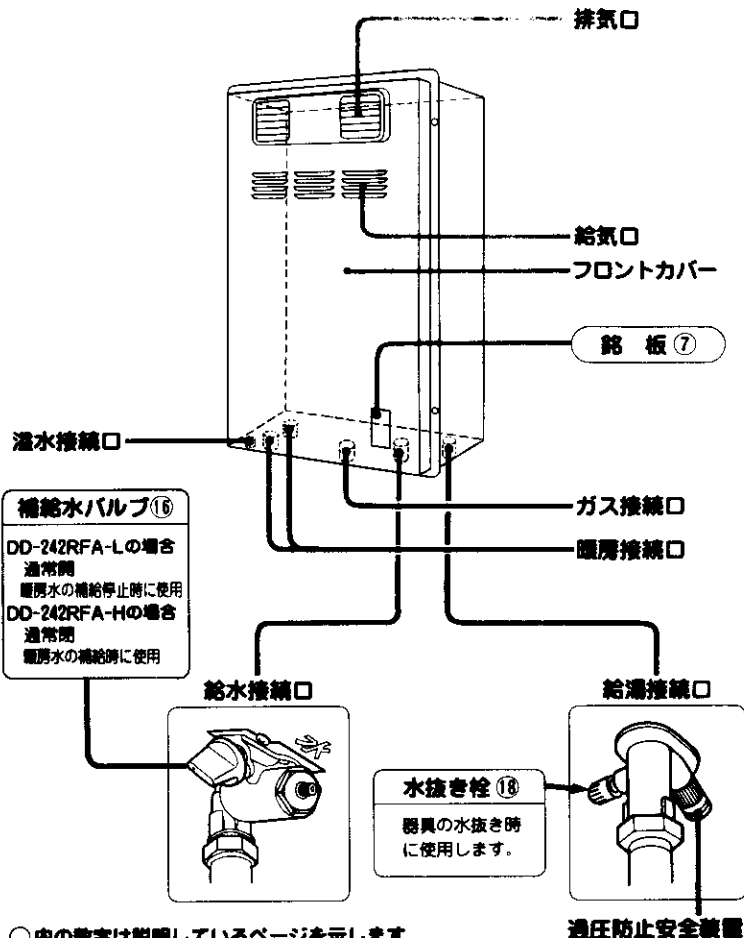
### アメニティー機能付温水エアコンと接続してドライ運転をした時

●温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ（除湿）運転を行います。

## 各部の名称とはたらき

本体

屋外設置型



### 補給水バルブ⑮

DD-242RFA-Lの場合  
通常開  
暖房水の補給停止時に使用  
DD-242RFA-Hの場合  
通常閉  
暖房水の補給時に使用

○内の数字は説明しているページを示します。

## 各部の名称とはたらき

### メインリモコン

○内の数字は説明しているページを示します。

※各スイッチは、スイッチのすぐ上のランプ(緑色)点灯で「入」、消灯で「切」です。

### 暖房中ランプ(緑色)④

暖房運転中は点灯します。  
暖房スイッチを使用しないで暖房した時も点灯します。

### 給湯燃焼ランプ(赤色)①

給湯のバーナが燃焼しているとき点灯します。  
給湯中に失火すると点滅します。  
この場合は給湯スイッチをいったん「切」にし再度「入」にしてください。

### 暖房燃焼ランプ(赤色)④

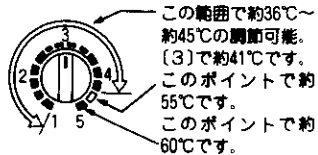
暖房のバーナが燃焼しているとき点灯します。  
燃焼ランプが点滅しているときは、再操作してください。

### 給湯スイッチ①

給湯を使用するとき、「入」にしてください。  
点火・消火は給湯栓の開閉で行ってください。

### 給湯温度調節つまみ

湯栓(カラン)から出る湯温を調節します。



### 暖房スイッチ④

このスイッチを「入」で使用する場合

暖房する時このスイッチを「入」にしてください。  
次に暖房する部屋の放熱器のスイッチを「入」にしてください。

このスイッチを「切」で使用する場合

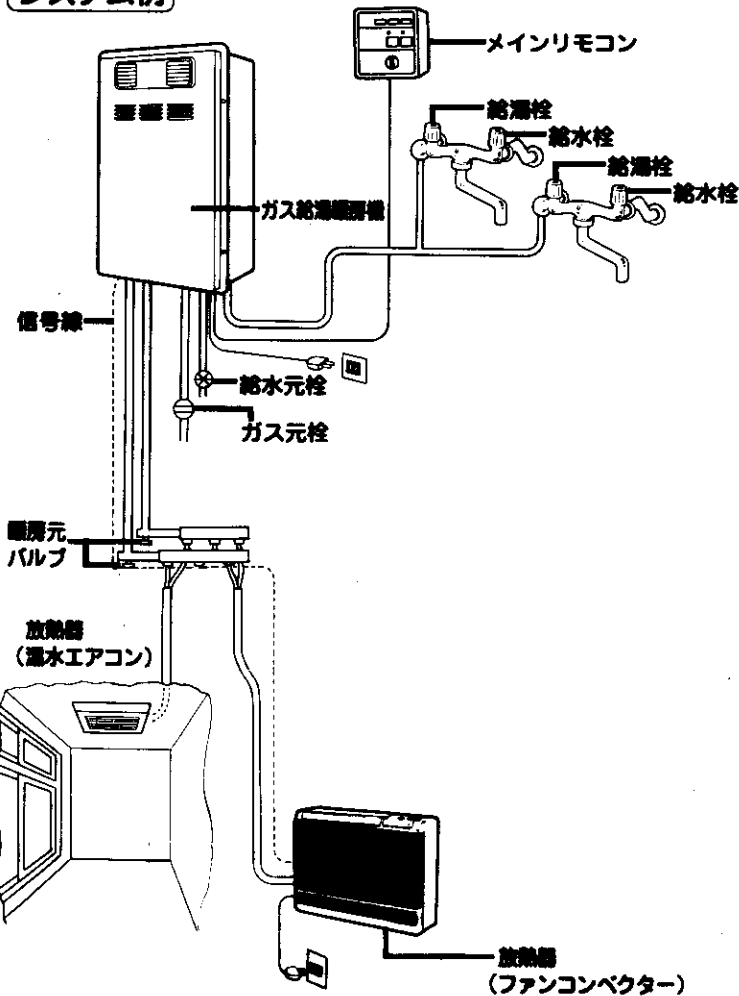
このスイッチは「切」のままにしてください。  
暖房する部屋の放熱器のスイッチだけを「入」にしてください。

燃焼ランプ(赤色)の点滅→操作した運転スイッチをいったん「切」にし再度「入」にしてください。

各部の名称とはたらき

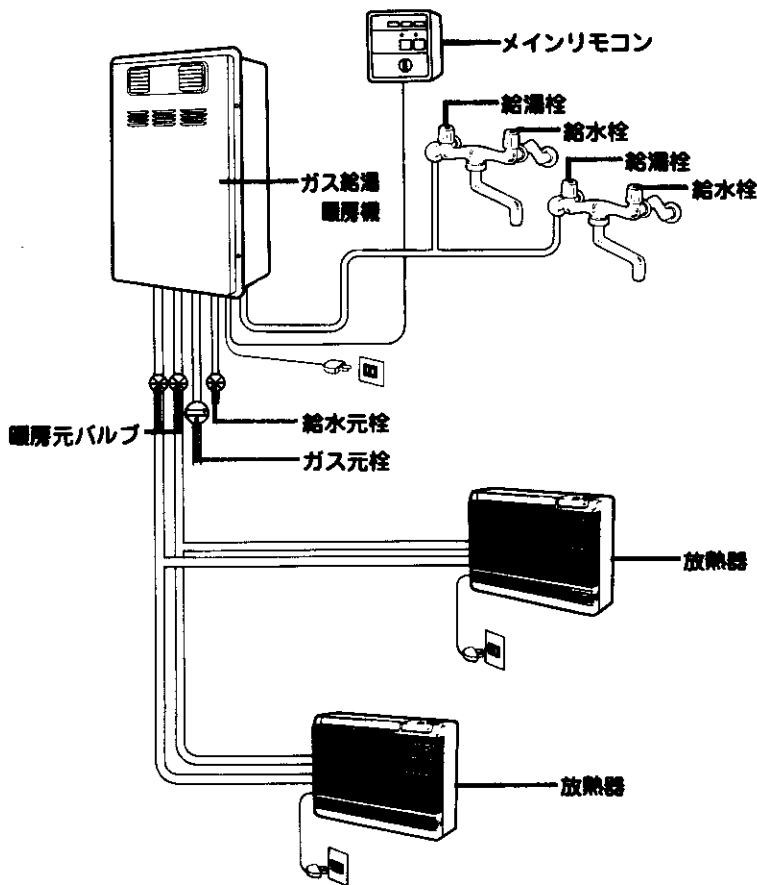
## 各部の名称とはたらき

### システム例 [DD-242RFA-L]



各部の名称とはたらき

**システム例** [DD-242RFA-Hの場合従来システム(複管システム)に使用できます]



# 必ずお守りください

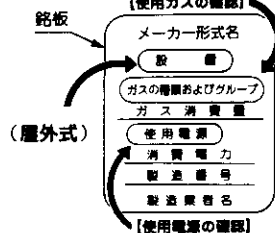
据えつけるときに

●ガスの種類を確かめて

ガス給湯器房機(以下熱源機という)フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。

L P ガス	
LPガス	4A・4B・4C
都市ガス	5A・5AN・5B・5C
	5A・5B・5C・7C
	12A・13A

【使用ガスの確認】



●使用電源を確かめて

AC100V用です。銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

●用途について

給湯と暖房がおのおの独立して、お使いいただけます。⑤、⑥ページに示すシステム例に準じた用途で使用してください。

●補助具は付属品・指定品で

標準付属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください。

●据えつけには設置工事・附帯工事が必要

お買い上げの販売店が、お近くの東京ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

●騒音について

近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますのでじゅうぶん注意して設置してください。

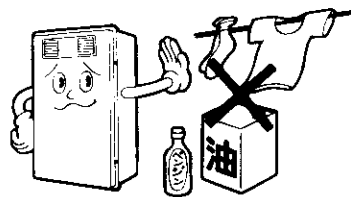
必ずお守りください

各部の名称とはたらき

必ずお守りください

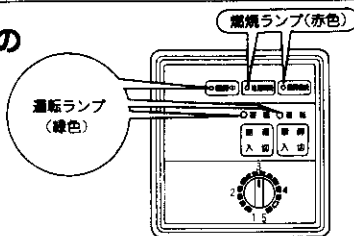
お使いいただくとき

- 燃えやすいものをそばに置かないで



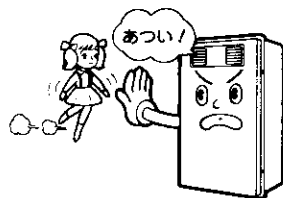
- ときどきメインリモコンのランプを確かめて

使用中の点火、使用後の消火を、燃焼ランプ(赤色)の点灯・消灯で確かめてください。



- やけどに気をつけて

使用中や使用直後は、排気口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。



- たまっていた水は飲まないで

熱源機内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

- 冬期は電源プラグを抜かないで、ガス元栓も閉めないで

気温が下がると、自動的に凍結予防運転を行いますので、電源プラグを抜いたりガス元栓を閉めたりしないでください。

必ずお守りください

お使いいただくとき

アクシデント

- ガス漏れに気づいたら

ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはお近くの東京ガスへ連絡してください。万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチ、ライターなどの使用は絶対にしないでください。爆発事故を起こすことがあります。



- 使用中異常が起きたら

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。



ガス元栓を閉める

安全装置について

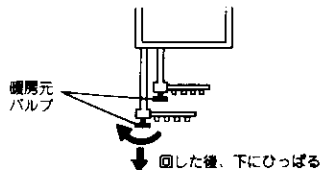
- 日頃あまり使用していない放熱器を使用した時、配管内にたまっていたエア-のため安全装置が作動し、暖房が使用できなくなることがあります。お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。

# ご使用前に

使用前の準備と確認（熱源機の使用前に次のことを確かめてください。）

● 熱源機の周辺に、紙・プラスチック・油など燃えやすい物がおかれていないか確かめる

● 暖房元バルブが全開になっていることを確かめる



● 給水元栓が全開になっていることを確かめる



● 熱源機の電源プラグをコンセントに差し込む



● ガス元栓を全開にする



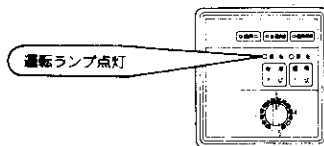
# 給湯の使いかた

給湯の使いかた

1 使う前

メインリモコンの給湯スイッチを「入」にする

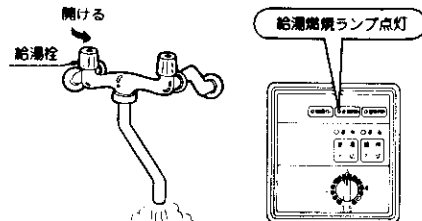
給湯側の運転ランプ(緑色)が点灯します。



2 運転

給湯栓を開ける

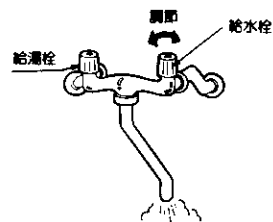
点火し、給湯燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



3 温度調節

メインリモコン・給水栓で温度調節をする

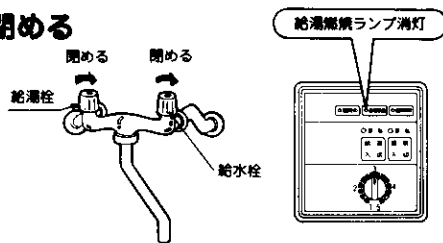
お好みの温度のお湯がほしいときは、メインリモコンの給湯温度調節つまみ、もしくは給水栓で調節してください。



4 停止

給湯栓・給水栓を閉める

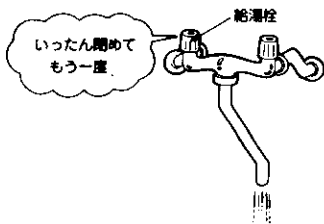
消火し、給湯燃焼ランプ(赤色)が消灯します。  
長時間使用しない場合はメインリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。



## お使用のときの注意

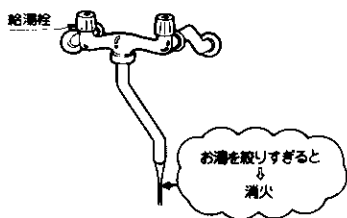
## ●お湯が出ないときは再操作を

- 再操作しても、お湯が出ないときは、サービスを依頼してください。



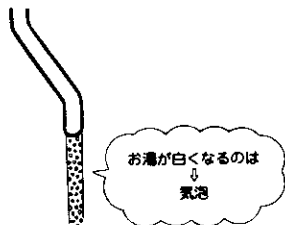
## ●給湯栓は絞りすぎないで

- 給湯栓を絞りすぎますと、消火します。

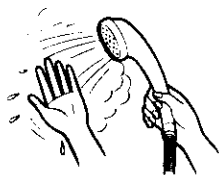


## ●お湯が白くなるのは？

- お湯が白くなるがありますが、これは、水の中の空気が分離して、気泡となったものですから心配いりません。



## ●シャワーを使用する前には湯温を確かめて



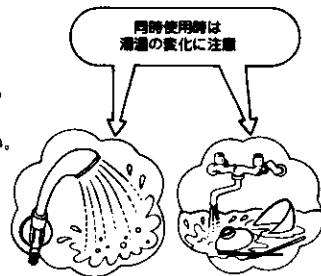
給湯の使いかた

給湯時の注意

## お使用のときの注意

## ●2箇所使用するときには湯温の変化に気をつけて

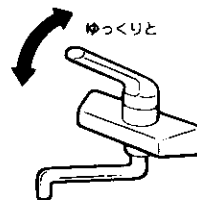
- 2箇所でも同時使用されると、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。シャワー使用中は、特に注意してください。



## ●給湯栓はゆっくり操作で

- 給湯栓(特にシングルレバー式)は急に開けると、音が出ることがあります。

(これは水撃作用(ウォーターハンマー)によるもので故障ではありませんが、器具の寿命を短くすることがあります。ゆっくり操作してください。また、過圧防止安全装置から水が出る場合がありますのでゆっくり操作してください。)



給湯時の注意

## 停電・断水・ガスの供給が停止した時(給湯時)

**停電時** ……運転は停止しますが、再通電すると自動的に点火しますので、給湯栓を開けてください。

**断水時** ……運転は停止しますが、再通水すると自動的に点火しますので、給湯栓を開けてください。

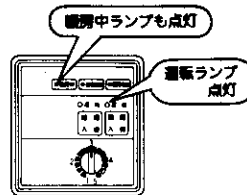
**ガスの供給が停止した時** ……運転は停止し、給湯燃焼ランプ(赤色)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を開けてください。

# 暖房の使いかた

1 使う前に

## メインリモコンの暖房スイッチを「入」にする

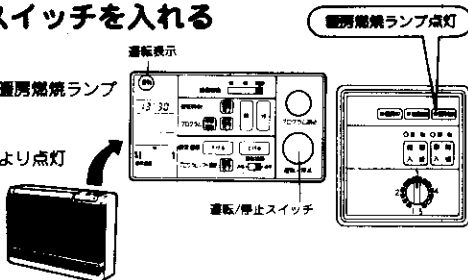
- 暖房側の運転ランプ(緑色)および暖房中ランプ(緑色)が点灯します。
- 「切」のままで使用する場合もありますので、施工者の使用説明を受けて下さい。



2 運転

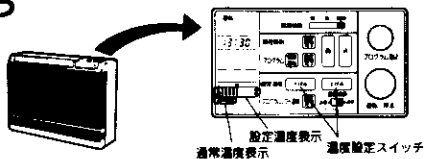
## ●放熱器の運転スイッチを入れる

- 暖房を開始します。
- 燃焼中はメインリモコンの暖房燃焼ランプ(赤色)が点灯します。
- 暖房燃焼ランプは、室温により点灯消灯を繰り返します。



3 温度調節

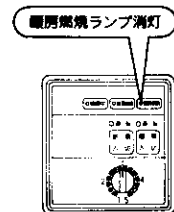
## ●室温の調節は放熱器の温度調節つまみで行う



4 停止

## ●メインリモコンの暖房スイッチおよび、放熱器の運転スイッチを「切」にする

- 自動的に暖房を停止します。
- 暖房燃焼ランプ(赤色)が消灯します。
- メインリモコンの暖房スイッチを「切」で使用した場合は、放熱器の運転スイッチのみ「切」にしてください。



暖房の使いかた

# 暖房の使いかた

暖房の使いかた

## お使いのときの注意

### ●点火しないときは再操作を

- 再操作しても点火しないときは、サービスを依頼してください。

### ●放熱器の説明書も合わせてよく読んで

- 放熱器には、いろいろの種類があります。それぞれの説明書に従って操作してください。

### ●放熱器の空気抜き栓は開けないで

- 空気抜き栓を開けると、漏水検知装置が働き、運転できなくなることがあります。

## 停電・断水・ガスの供給が停止した時（暖房時）

**停電時** ……運転は停止します。再通電すると運転を再開する放熱器と再開しない放熱器があります。ご使用の放熱器の説明書をよくお読みください。また、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

**断水時** ……そのまま使用できますが、暖房水が不足してくると、安全装置が作動し運転を停止します。お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスにご連絡ください。

**ガスの供給が停止した時** ……運転は停止し、暖房燃焼ランプ(赤色)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを入れてください。



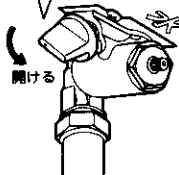
# 暖房水の補給のしかた

DD-242RFA-L

## ●暖房水は自動補給

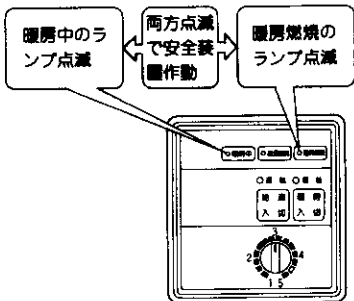
- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 熱源機の暖房水が不足すると、暖房水は自動的に補給されます。熱源機右下の補給水停止バルブは、開いたままにしておいてください。

補給水停止バルブ  
通常は開いたまま



## ●断水の時

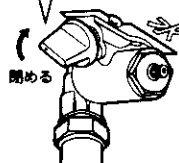
- 断水の時、暖房水が不足すると、安全装置が働き、過水しても、暖房が使用できません。
- このような場合、暖房中ランプ(緑色)と燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅します。
- 暖房中ランプ(緑色)と燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅している時は、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスにご連絡ください。



## ●暖房水補給停止

万一、熱源機や放熱器から水が漏れたときには、補給水停止バルブで暖房水の補給を停止し、すぐ使用を中止してください。

補給水停止バルブ  
水漏れの時閉める



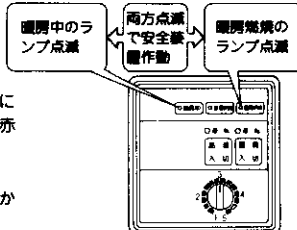
16

# 暖房水の補給のしかた

DD-242RFA-H

## ●暖房水の補給(手動補給)

- 暖房回路は密閉システムですので補給はほとんど必要ありません。
- 万一、暖房水が不足した場合、安全装置が働き自動的に運転を停止して暖房中ランプ(緑色)、暖房燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅します。このような場合、下記の方法で補給してください。(暖房配管の漏水が考えられます。お買い上げの販売店がお近くの東京ガスへ連絡してください。)



## ●暖房水の補給のしかた

### <準備>

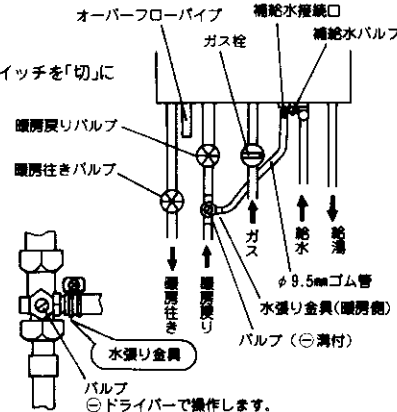
- ①メインリモコンの暖房スイッチ、給湯スイッチを「切」にしてください。
- ②付属のホース又はφ9.5mmのゴム管を図のように補給水接続口と暖房戻り側の水張り金具へ接続しホースバンドで固定してください。

### <補給>

- ①水張り金具のバルブを開けてください。(マイナスドライバー使用)
- ②給水接続口の補給水バルブを開けてください。

暖房水が器内に補給されます。しばらくしてオーバーフローパイプから水が出てきたら補給完了です。

- ③給水接続口の補給水バルブを閉じてください。(通常運転時は閉のまま)
- ④水張り金具のバルブを閉じてください。
- ⑤接続したホースを取り外してください。



補給水バルブ  
通常は開のまま



## ●断水の時

- 暖房はそのまま使用できます。

17

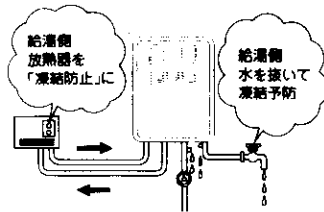
# 凍結予防のしかた

## ●寒波がきたら凍結に注意 (電源プラグは抜かないで)

冬期は急な寒波のために、熱源機および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。熱源機の凍結予防運転のため、電源プラグは抜かないでください。

## ●凍結予防操作は給湯側、暖房側の2つ必要

この熱源機は、給湯用と暖房用の2つの熱交換器を内蔵しています。凍結予防操作は給湯側、暖房側両方について行ってください。



凍結予防のしかた

## 凍結予防のしかた (給湯側)

- 通常は凍結予防ヒータが作動し凍結予防運転を行います。
- 長期不在の場合、低湿注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

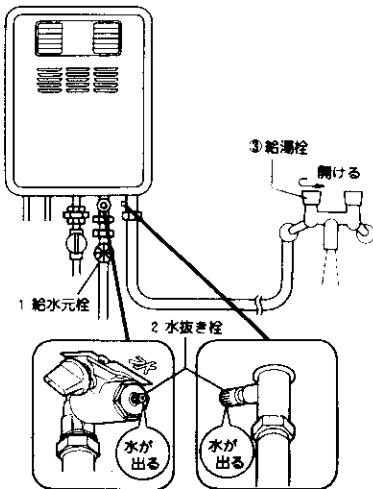
### 水抜きのしかた

- ① 給水元栓を閉める
- ② 水抜き栓を開ける(2本)

水抜き栓から水が出ます。こぼさないように洗面器等で受けてください。

- ③ すべての給湯栓を全開にする

- ②水抜き栓と、③給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。



18

# 凍結予防のしかた

## 再使用のしかた

- 水抜き栓(2本)を閉める
- 給水元栓を開け、すべての給湯栓から水が出るのを確かめる
- 給湯栓を閉める

使用するときは11～13ページの「給湯の使いかた」に従ってください。

凍結予防のしかた

## 凍結予防のしかた (暖房側)

### 放熱器の運転スイッチを「凍結防止」に合わせる

放熱器は、種類によって凍結予防運転の方法が異なります。それぞれの説明書をお読みください。

## 凍結したときの処置

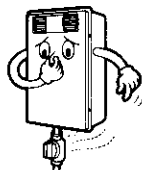
- 凍結した場合は、使用しないでください。
- 凍結したままお使いになると、熱源機や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 熱源機や配管が破損しますと、高額の修理費用がかかる場合があります。(有料)

19

# 点検・手入れ

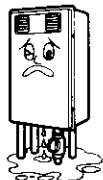
## ●ガスの臭いはしませんか？

- ガス臭いときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



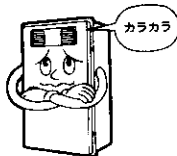
## ●水漏れはありませんか？

- 水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水元栓、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



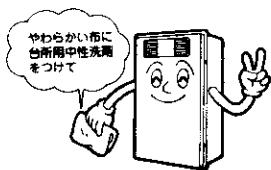
## ●異常音はありませんか？

- 異常音のときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



## ●熱源機は汚れていませんか？

- お手入れは、ガス元栓を閉め、熱源機が冷えてから行ってください。



点検・手入れ

# 故障・異常の見分け方と処置方法

## 故障・異常の見分け方と処置方法

●使用中にふだんと違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行いそれでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。

現象	原因	処置方法						備考ページ	
		寒い日に排気口から漏れが出る	湯が出ない	お湯の湯が出ない	湯温が低下する	給湯機排気ファンが回転する	湯温が安定しない、または湯が冷たい		湯温が安定しない、または湯が冷たい
電源プラグがコンセントから外れている		●					●	電源プラグをコンセントに差し込む	10
ガス元栓の開き不十分			●		●	●	●	ガス元栓を全開にする	10
配管内に空気が残っている		●			●	●	●	点火操作を繰り返す	11 14
ガス圧が適切でない			●		●	●	●	他の器具も同様の場合は点検を依頼する(他に原因がないとき)	-
給水元栓の開き不十分		●		●				給湯機をいったん閉めてから給水元栓を全開にする	10
水圧が適切でない	低い	●		●				点検を依頼する(他に原因がないとき)	-
凍結している		●			●			解凍するまで使用を中止する	19
湯水栓の目詰り		●	●	●				点検を依頼する	-
給湯機の開き不足			●	●				給湯機を全開にする	12
ストレーナごみ詰り		●						点検を依頼する	-
安全装置が作動						●	●	点検を依頼する	-
放熱機の故障							●	点検を依頼する	-

故障・異常の見分け方と処置方法

# 仕様

## 仕様表

形 式 名		GS-R241D-L5		GS-R241D-F		
機 種 名		DD-242RFA-L		DD-242RFA-H		
本 体 寸 法(mm)	幅	480	奥行	300	高さ	750
メインリモコン寸法(mm)	幅	116	奥行	23.5	高さ	120
種 類	給湯方式	先止め式				
	暖房方式	温水循環式				
	給排気方式	強制排気式				
設 置 方 式	屋外設置(壁掛、据置)					
標 準 熱 効 率	〔暖房〕標準時82%、1,000kcal/h時75% 〔給湯〕全出力時80%					
点 火 方 式	高圧連続火花放電(メインバーナダイレクト点火方式)ー給湯、暖房共					
最 低 作 動 流 量	給湯2ℓ/min 暖房0ℓ/min					
暖房温水温度制御	比例制御+ON-OFF制御					
循環温水設定温度	比例制御:80℃一定 ON-OFF制御:OFF88℃-ON70℃					
暖房ポンプ能力	機外揚程 4mH <sub>2</sub> O(at 9ℓ/min)		機外揚程 4mH <sub>2</sub> O(at 13ℓ/min)			
膨張タンク有効容量	0.8ℓ(暖房水自動補給方式)		1ℓ(リザーブタンク容量2ℓ)			
水 路 構 成	2街2水路方式(給湯、暖房同時使用可能)					
給 湯 量	16ℓ/min(水圧1.4kg/cm <sup>2</sup> ・水量リニアバルブ内蔵) 10ℓ/min一定(水圧1~3kg/cm <sup>2</sup> )					
給湯湯温制御	比例制御、湯温はメインリモコンで選調可(約36℃~約60℃)					
使 用 電 源	単相AC100V 50Hz					
標 準 消 費 電 力	暖房時140W、給湯時50W、同時使用時160W					
安 全 装 置	暖 房	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置				
	給 湯 共 用	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、過圧防止安全装置 過熱防止装置、過電流防止装置、漏電安全装置				
重 量	(kg)	本体37 運転時42 梱包42				
接 続 口 径	ガ ス	R3/4(PT3/4)				
	給 水 湯	G1/2(PF1/2)				
	暖 房	G3/4(PF3/4)				
	温 水 電 線 管	R1/2(PT1/2) CTC31-(C31)				
標 準 附 属 品	メインリモコン、 給湯ソルダー継手(2)		メインリモコン、給湯ソルダー継手(2) 暖房ソルダー継手3、水張り金具、ホース			
別 売 部 品	据置台、壁掛金具、壁掛カバー					

※本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

# 仕様

## 能力表

形 式 名	ガス種	ガス消費量(kcal/h)			給湯能力(出湯量に換算)		暖房出力 (kcal/h)	
		給湯暖房 同時使用	給 湯	暖 房	25℃上昇	40℃上昇		
GS-R241D-L5 GS-R241D-F	都 市 ガ ス	13A	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		12A	38,200	27,800	10,400	14.9ℓ/min相当	9.3ℓ/min相当	8,500
		7C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		6A	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		6B	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		6C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
	LPガス	5C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		LPガス	3.06kg/h	2.23kg/h	0.83kg/h	14.3ℓ/min相当	8.9ℓ/min相当	8,100

## 長期間使用しない場合

お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。  
特に冬季は凍結による破損防止処置が必要ですので、注意してください。

形式名 GS-F241D-L5  
GS-F241D-F  
GS-F241D-FU

保証書付

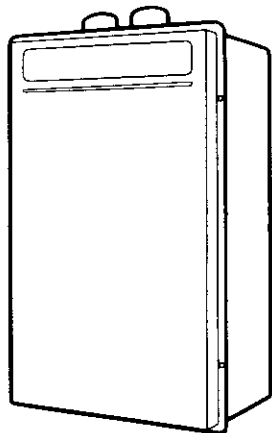
# 取扱説明書

品番

DD-242FFA-L  
DD-242FFA-H  
DD-242FFA-HD

(アメニティ機能)ガス給湯暖房機

屋内設置型



このたびはガス給湯暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
●ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。  
●この取扱説明書の25ページが、保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

## もくじ

●機能と特長	1	●凍結予防のしかた	18
●各部の名称とはたらき	3	●点検・手入れ	20
●必ずお守りください	7	●故障・異常の見分け方と処置方法	21
●ご使用前に	10	●仕様	22
●給湯の使いかた	11	●長期間使用しない場合	23
●暖房の使いかた	14	●アフターサービス	24
●暖房水の補給のしかた	18	●保証書	25

## 機能と特長

### 安定出湯

●比例制御により、出湯量を調節しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得られます。

### 快適暖房

●暖房は、温水を使用するため、快適でお部屋の空気を汚しません。

### 簡単操作

●給湯は、給湯栓を開くだけで、自動的に運転をします。  
●暖房は、お部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。

### ダクト設置型(DD-242FFA-HD)の場合

最大能力制御機能が内蔵されています。(同時使用時のみ)

●給湯、暖房同時使用した場合  
自動的に給湯14号相当、暖房、最小運転制御となります。

## 暖房水の補給

●DD-242FFA-L……………暖房水自動補給  
暖房水が不足した時、自動的に補給します。

●DD-242FFA-H,HD……………暖房水は手動補給  
暖房回路は密閉システムですので補給はほとんど必要ありません。  
万一、暖房水が不足した場合、安全装置がはたらき自動的に運転を停止し、暖房中ランプ（緑色）と暖房燃焼ランプ（赤色）が同時に点滅します  
17ページの暖房水の補給のしかたにしたがって補給してください。

## アメニティー機能（快適制御）

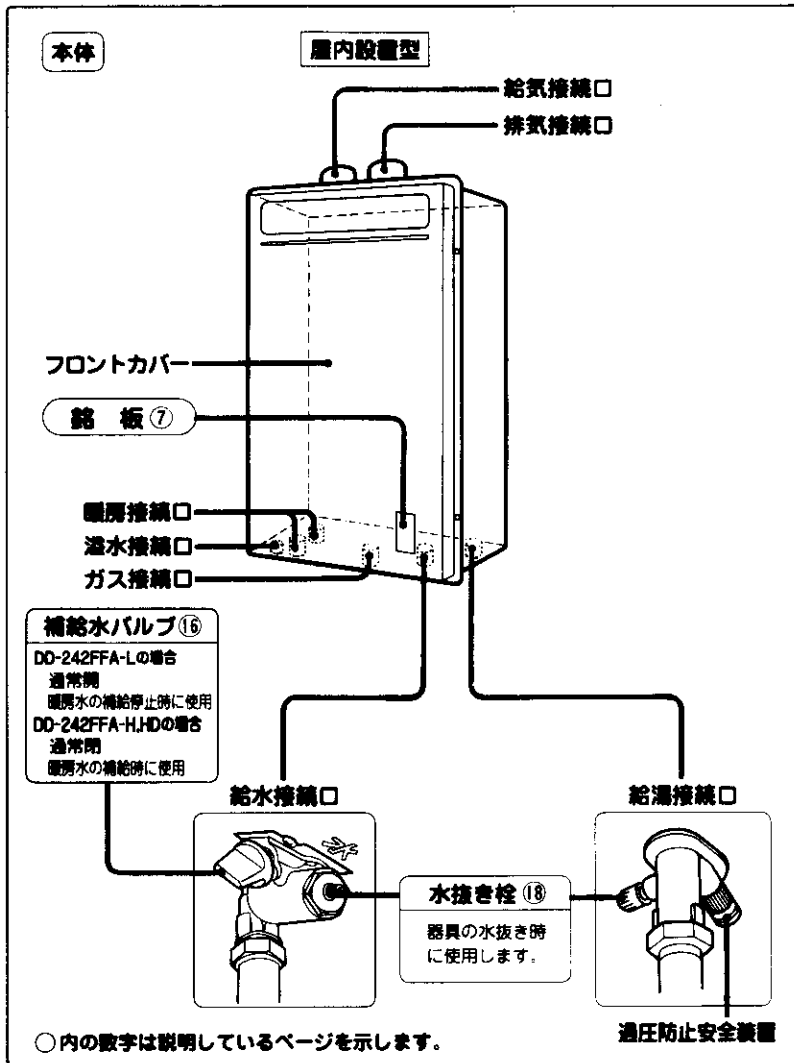
アメニティー機能付温水エアコンと接続してドライ運転をした時

●温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ(除湿)運転を行います。

機能と特長

## 各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらき



# 各部の名称とはたらき

## メインリモコン

○内の数字は説明しているページを示します。  
 ※各スイッチは、スイッチのすぐ上のランプ(緑色)点灯で「入」、消灯で「切」です。

## 暖房中ランプ(緑色)①

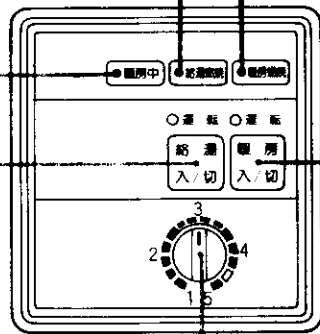
暖房運転中は点灯します。  
 暖房スイッチを使用しないで暖房した時も点灯します。

## 給湯燃焼ランプ(赤色)①

給湯のバーナが燃焼しているとき点灯します。  
 給湯中に矢火すると点滅します。  
 この場合は給湯スイッチをいったん「切」にし再度「入」にしてください。

## 暖房燃焼ランプ(赤色)④

暖房のバーナが燃焼しているとき点灯します。  
 燃焼ランプが点滅しているときは、再操作してください。



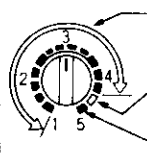
## 給湯スイッチ ①

給湯を使用するとき、「入」にしてください  
 点火・消火は給湯栓の開閉で行ってください

## 給湯温度調節つまみ

湯栓(カラン)から出る湯温を調節します

この範囲で約36℃～約45℃の調節可能  
 [3]で約41℃です  
 このポイントで約55℃です  
 このポイントで約60℃です



## 暖房スイッチ ④

このスイッチを「入」で使用するシステムの場合      このスイッチを「切」で使用するシステムの場合

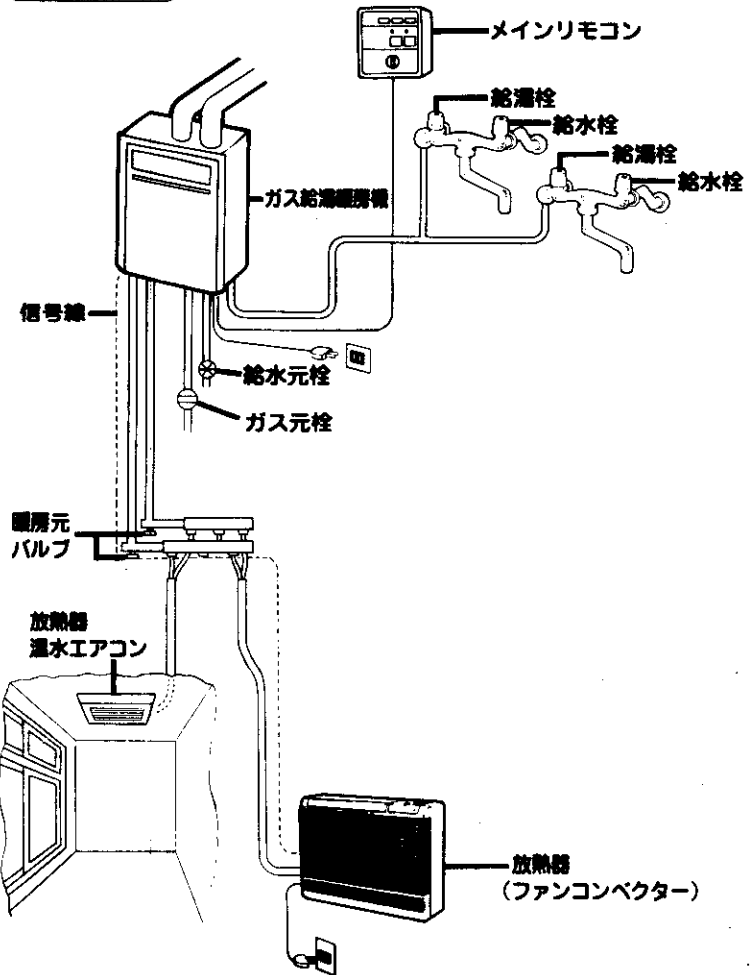
暖房する時このスイッチを「入」にしてください。  
 次に暖房する部屋の放熱器のスイッチを「入」にしてください。

このスイッチは「切」のままにしておいてください。  
 暖房する部屋の放熱器のスイッチだけを「入」にしてください。

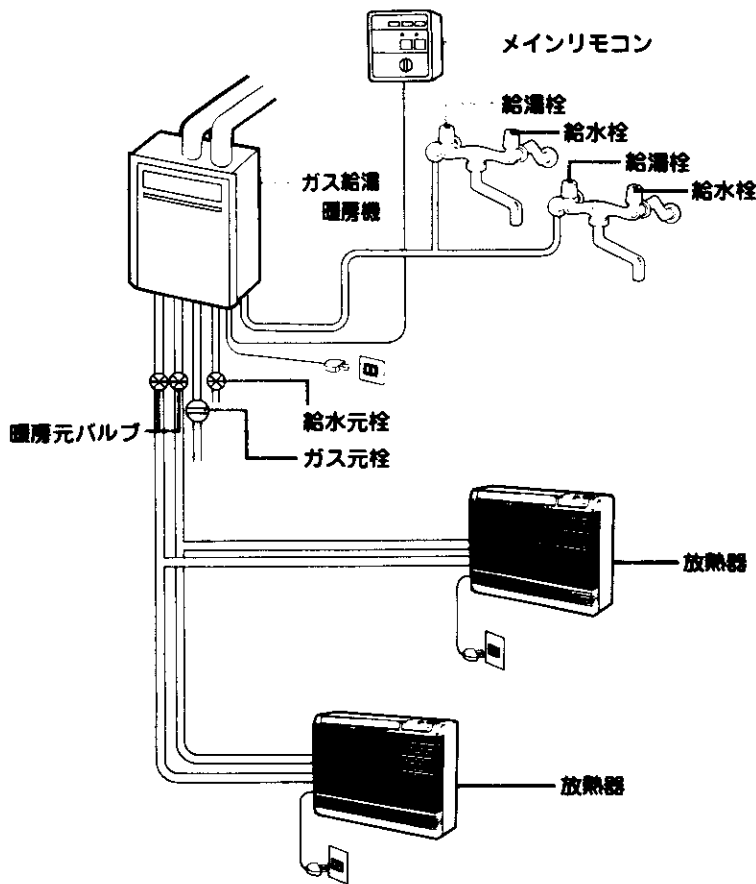
燃焼ランプ(赤色)の点滅⇒操作した運転スイッチをいったん「切」にし再度「入」にしてください。

# 各部の名称とはたらき

## システム例 [DD-242FFA-L]



**システム例** [DD-242FFA-H.HDの場合、従来システム  
(複管システム)に使用できます]



各部の名称とはたらき

# 必ずお守りください

必ずお守りください

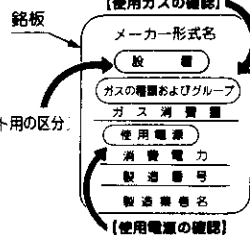
## 据えつけるときに

### ●ガスの種類を確かめて

ガス給湯暖房機(以下熱源機という)フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。

ガス	L P ガス			
LPガス	4A	4B	4C	
都市ガス	5A	5AN	5B	5C
	6A	6B	6C	7C
	12A	13A		

【使用ガスの確認】



### ●使用電源を確かめて

AC100V用です。  
銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

[外壁用(FF-W)・ダクト用の区分]

### ●用途について

給湯と暖房がおのおの独立して、お使いいただけます。  
5、6 ページに示すシステム例に準じた用途で使用してください。

### ●補助具は付属品・指定品で

標準付属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください。

### ●据えつけには設置工事・附帯工事が必要

お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

### ●騒音について

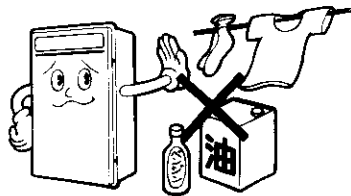
近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。  
設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますのでじゅうぶんに注意して設置してください。



必ずお守りください

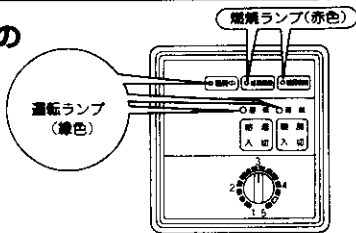
お使いいただくとき

- 燃えやすいものをそばに置かないで



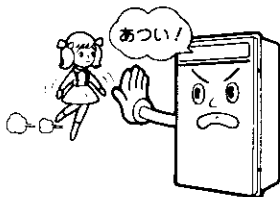
- ときどきメインリモコンのランプを確かめて

使用中の点火、使用後の消火を、燃焼ランプ（赤色）の点灯・消灯で確かめてください。



- やけどに気をつけて

使用中や使用直後は、排気接続口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。



- たまっていた水は飲まないで

熱源罐内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

- 冬期は電源プラグを抜かないで、ガス元栓も閉めないで

気温が下がると、自動的に凍結予防運転を行いますので、電源プラグを抜いたりガス元栓を閉めたりしないでください。

必ずお守りください

必ずお守りください

お使いいただくとき

アクシデント

- ガス漏れに気づいたら

ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはお近くの東京ガスへ連絡してください。万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチ、ライターなどの使用は絶対にしないでください。爆発事故を起こすことがあります。



- 使用中異常が起きたら

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。



ガス元栓を閉める

安全装置について

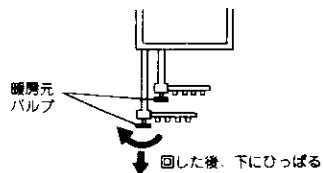
- 日頃あまり使用していない放熱器を使用した時、配管内にたまっていったエアーのため安全装置が作動し、暖房が使用できなくなることがあります。お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。

# ご使用前に

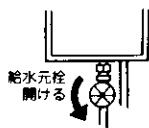
使用前の準備と確認（熱源機の使用前に次のことを確かめてください。）

● 熱源機の周辺に、紙・プラスチック・油など燃えやすい物がおかれていないか確かめる

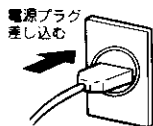
● 暖房元バルブが全開になっていることを確かめる



● 給水元栓が全開になっていることを確かめる



● 熱源機の電源プラグをコンセントに差し込む



● ガス元栓を全開にする



使用前に

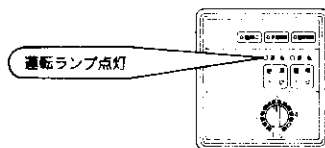
# 給湯の使いかた

給湯の使いかた

1 使用前に

メインリモコンの給湯スイッチを「入」にする

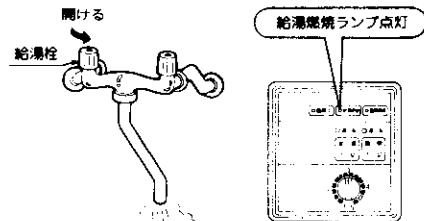
給湯側の運転ランプ(緑色)が点灯します。



2 運転

給湯栓を開ける

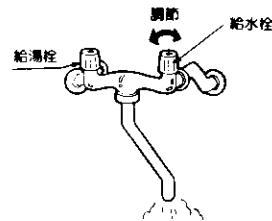
点火し、給湯燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



3 温度調節

メインリモコン・給水栓で温度調節をする

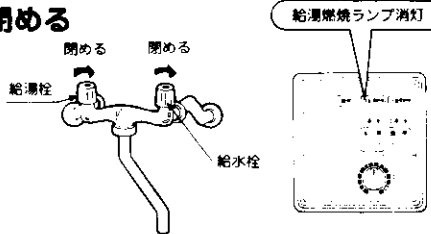
お好みの温度のお湯がほしいときは、メインリモコンの給湯温度調節つまみ、もしくは給水栓で調節してください。



4 停止

給湯栓・給水栓を閉める

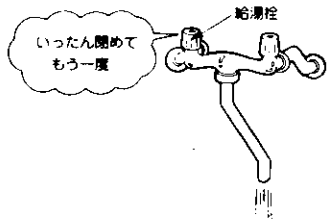
消火し、給湯燃焼ランプ(赤色)が消灯します  
長時間使用しない場合はメインリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください



## お使いのときの注意

## ●お湯が出ないときは再操作を

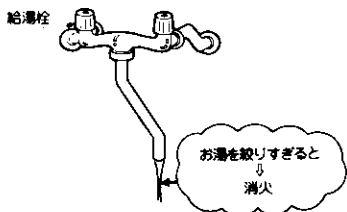
- 再操作しても、お湯が出ないときは、サービスを依頼してください。



給湯の使いかた

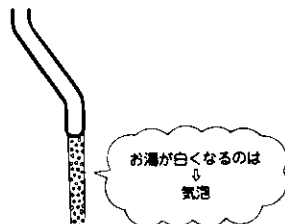
## ●給湯栓は絞りすぎないで

- 給湯栓を絞りすぎますと、消火します。



## ●お湯が白くなるのは？

- お湯が白くなることがあります。これは、水の中の空気が分離して、気泡となったものですから心配いりません。



## ●シャワーを使用する前には湯温を確かめて

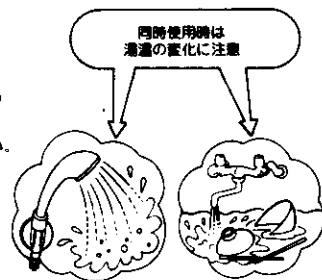


給湯時の注意

## お使いのときの注意

## ●2箇所使用するときには湯温の変化に気をつけて

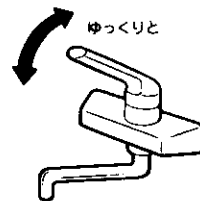
- 2箇所ですべて同時に使用されると、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。シャワー使用中は、特に注意してください。



## ●給湯栓はゆっくり操作で

- 給湯栓(特にシングルレバー式)は急に閉めると、音がすることがあります。

(これは水撃作用(ウォーターハンマー)によるもので故障ではありませんが、器具の寿命を短くすることがあります。ゆっくり操作してください。また、過圧防止安全装置から水が出る場合がありますのでゆっくり操作してください。)



給湯時の注意

## 停電・断水・ガスの供給が停止した時(給湯時)

**停電時** ……運転は停止しますが、再通電すると自動的に点火しますので、給湯栓を開めてください。

**断水時** ……運転は停止しますが、再通水すると自動的に点火しますので、給湯栓を開めてください。

**ガスの供給が停止した時** ……運転は停止し、給湯燃焼ランプ(赤色)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を開めてください。

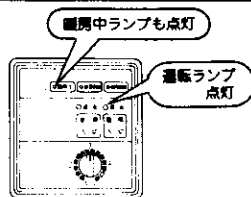
# 暖房の使いかた

# 暖房の使いかた

1 使う前

## メインリモコンの暖房スイッチを「入」にする

- 暖房側の運転ランプ(緑色)および暖房中ランプ(緑色)が点灯します。
- 「切」のままを使用する場合がありますので、施工者の使用説明を受けて下さい。

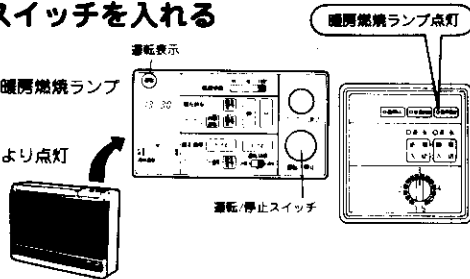


暖房の使いかた

2 運転

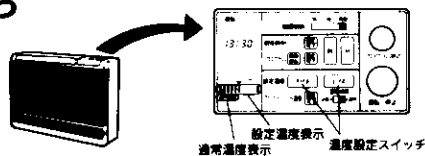
## ●放熱器の運転スイッチを入れる

- 暖房を開始します。
- 燃焼中はメインリモコンの暖房燃焼ランプ(赤色)が点灯します。
- 暖房燃焼ランプは、室温により点灯消灯を繰り返します。



3 温度調節

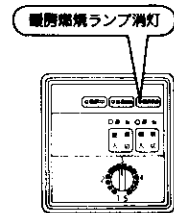
## ●室温の調節は放熱器の温度調節つまみで行う



4 停止

## ●メインリモコンの暖房スイッチおよび、放熱器の運転スイッチを「切」にする

- 自動的に暖房を停止します。
- 暖房燃焼ランプ(赤色)が消灯します。
- メインリモコンの暖房スイッチを「切」で使用した場合は、放熱器の運転スイッチのみ「切」にしてください。



## お使いのときの注意

### ●点火しないときは再操作を

- 再操作しても点火しないときは、サービスを依頼してください。

### ●放熱器の説明書も合わせてよく読んで

- 放熱器には、いろいろの種類があります。それぞれの説明書に従って操作してください。

### ●放熱器の空気抜き栓は開けないで

- 空気抜き栓を開けると、漏水検知装置が働き、運転できなくなることがあります。

## 停電・断水・ガスの供給が停止した時(暖房時)

**停電時** ……運転は停止します。再通电すると運転を再開する放熱器と再開しない放熱器があります。ご使用の放熱器の説明書をよくお読みください。また、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

**断水時** ……そのまま使用できますが、暖房水が不足してくると、安全装置が作動し運転を停止します。お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスにご連絡ください。

**ガスの供給が停止した時** ……運転は停止し、暖房燃焼ランプ(赤色)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを入れてください。

暖房の使いかた

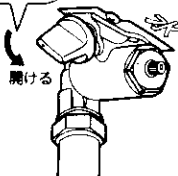
# 暖房水の補給のしかた

## DD-242FFA-L

### ●暖房水は自動補給

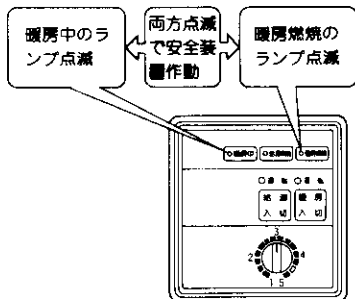
- 暖房水は蒸発などにより減少します
- 熱源機の暖房水が不足しますと、暖房水は自動的に補給されます。熱源機右下の補給水停止バルブは、開いたままにしておいてください。

補給水停止バルブ  
通常は開いたまま



### ●断水の時

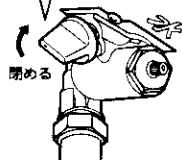
- 断水の時、暖房水が不足しますと、安全装置が働き、過水しても、暖房が使用できません。
- このような場合、暖房中ランプ(緑色)と燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅します。
- 暖房中ランプ(緑色)と燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅している時は、お買い上げの販売店が、お近くの東京ガスにご連絡ください。



### ●暖房水補給停止

万一、熱源機や放熱器から水が漏れたときには、補給水停止バルブで暖房水の補給を停止し、すぐ使用を中止してください。

補給水停止バルブ  
水漏れの時閉める



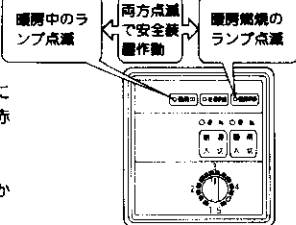
暖房水の補給のしかた

# 暖房水の補給のしかた

## DD-242FFA-H, DD-242FFA-HD

### ●暖房水の補給(手動補給)

- 暖房回路は密閉システムですので補給はほとんど必要ありません。
- 万一、暖房水が不足した場合は、安全装置が働き自動的に運転を停止して暖房中ランプ(緑色)、暖房燃焼ランプ(赤色)が同時に点滅します。このような場合、下記の方法で補給してください。(暖房配管の漏水が考えられます。お買い上げの販売店がお近くの東京ガスへ連絡してください。)



### ●暖房水の補給のしかた

#### ＜準備＞

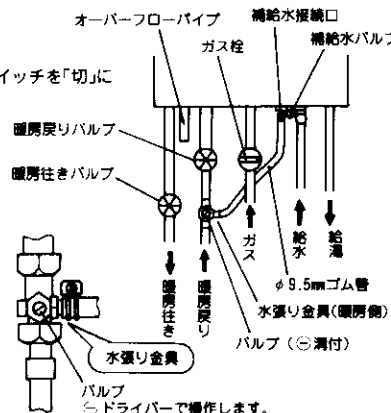
- ①メインモコンの暖房スイッチ、給湯スイッチを「切」にしてください。
- ②付属のホース又はφ9.5mmのゴム管を窓のように補給水接続口と暖房戻り側の水張り金具へ接続しホースバンドで固定してください。

#### ＜補給＞

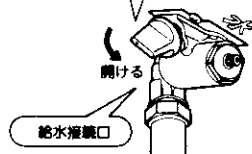
- ①水張り金具のバルブを開けてください。(マイナスドライバー使用)
- ②給水接続口の補給水バルブを開けてください。

暖房水が器具内に補給されます。しばらくしてオーバーフローパイプから水が出てきたら補給完了です。

- ③給水接続口の補給水バルブを閉じてください。(通常運転時は閉のまま)
- ④水張り金具のバルブを閉じてください。
- ⑤接続したホースを取り外してください。



補給水バルブ  
通常は閉のまま



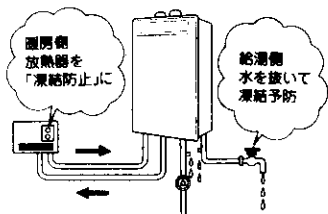
### ●断水の時

- 暖房はそのまま使用できます。

# 凍結予防のしかた

## ● 寒波がきたら凍結に注意 (電源プラグは抜かないで)

冬期は急な寒波のために、熱源機および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。熱源機の凍結予防運転のため、電源プラグは抜かないでください。



## ● 凍結予防操作は給湯側、暖房側の2つ必要

この熱源機は、給湯用と暖房用の2つの熱交換器を内蔵しています。

凍結予防操作は給湯側、暖房側両方について行ってください。

凍結予防のしかた

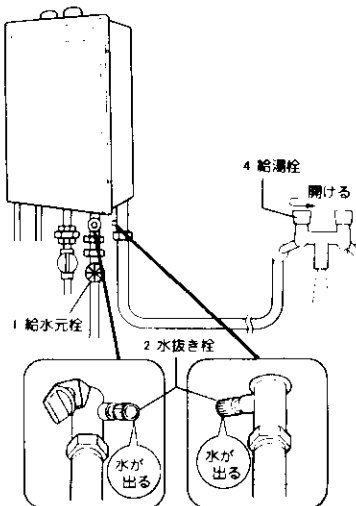
## 凍結予防のしかた (給湯側)

- 通常は凍結予防ヒータが作動し凍結予防運転を行います。
- 長期不在の場合、低温注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

### 水抜きのしかた

- ① 給水元栓を閉める
- ② 水抜き栓を開ける(2本)

水抜き栓から水が出ます  
こぼさないように洗面器等で受けてください



- ③ すべての給湯栓を全開にする

- 2 水抜き栓と、3 給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。

# 凍結予防のしかた

## 再使用のしかた

- 水抜き栓(2本)を閉める
- 給水元栓を開け、すべての給湯栓から水が出るのを確かめる
- 給湯栓を閉める

使用するときは11～13ページの「給湯の使いかた」に従ってください。

凍結予防のしかた

## 凍結予防のしかた (暖房側)

### 放熱器の運転スイッチを「凍結防止」に合わせる

放熱器は、種類によって凍結予防運転の方法が異なります。それぞれの説明書をお読みください。

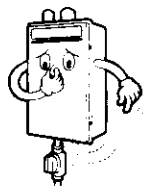
## 凍結したときの処置

- 凍結した場合は、使用しないでください。
- 凍結したままお使いになると、熱源機や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 熱源機や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

# 点検・手入れ

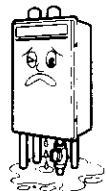
## ●ガスの臭いはしませんか？

- ガス臭いときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を開め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



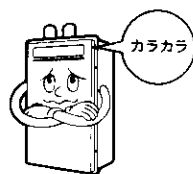
## ●水漏れはありませんか？

- 水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水元栓、ガス元栓を開め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



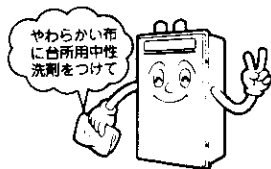
## ●異常音はありませんか？

- 異常音のときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を開め、お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。



## ●熱源機は汚れていませんか？

- お手入れは、ガス元栓を開め、熱源機が冷えてから行ってください。



点検・手入れ

# 故障・異常の見分け方と処置方法

## 故障・異常の見分け方と処置方法

- 使用中にふだんと違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行いそれでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。

現象 原因	寒い日に排気口から漏気が出る	湯が出ない	あつい湯が出ない	湯温が変化する	給湯循環ポンプが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	湯温リリントが点滅する	処置方法	参照ページ
																		湯温リリントが点滅する	
電源プラグがコンセントから外れている	●																	電源プラグをコンセントに差し込む	10
ガス元栓の開き不十分		●			●			●	●	●								ガス元栓を全開にする	10
配管内に空気が残っている		●			●			●	●	●								点火操作を繰り返す	11 14
ガス圧が適切でない			●		●			●	●	●								他の器具も同様の場合は点検を依頼する(他に原因がないとき)	-
給水元栓の開き不十分		●			●													給湯栓をいったん閉めてから給水元栓を全開にする	10
水圧が適切でない		●			●													点検を依頼する(他に原因がないとき)	-
凍結している		●			●													解冻するまで使用を中止する	19
混合水栓の目詰り		●	●	●														点検を依頼する	-
給湯栓の開き不足			●	●														給湯栓を全開にする	12
ストレーナごみ詰り		●																点検を依頼する	-
安全装置が作動								●		●	●							点検を依頼する	-
放熱機の故障										●	●							点検を依頼する	-

故障・異常の見分け方と処置方法

# 仕様

## 仕様表

形 式 名	GS-F241D-L5		GS-F241D-F,FU	
種 類 名	DD-242FFA-L		DD-242FFA-H,HD	
本 体 寸 法(mm)	幅	480	奥行	300
			高さ	750
メインリモコン寸法(mm)	幅	116	奥行	23.5
			高さ	120
種 類	給湯方式	先止め式		
	暖房方式	温水循環式		
	給排気方式	強制排気式		
設 置 方 式	屋内設置(壁掛、据置)			
標 準 熱 効 率	〔暖房〕標準時82%、1,000kcal/h時75% 〔給湯〕全出力時80%			
点 火 方 式	高圧連続火花放電(メインバーナダイレクト点火方式)-給湯、暖房共			
最 低 作 動 流 量	給湯2ℓ/min 暖房0ℓ/min			
暖 房 温 水 温 度 制 御	比例制御+ON-OFF制御			
循 環 温 水 設 定 温 度	比例制御:80℃一定 ON-OFF制御:OFF88℃-ON70℃			
暖 房 ポ ンプ 能 力	機外揚程 4m H <sub>2</sub> O (at 9ℓ/min)		機外揚程 4m H <sub>2</sub> O (at 13ℓ/min)	
膨 張 タ ン ク 有 効 容 量	0.8ℓ (暖房水自動補給方式)		1ℓ (リザーブタンク容量2ℓ)	
水 路 構 成	2缶2水路方式(給湯、暖房同時使用可能)			
給 湯 量	16ℓ/min(水圧1.4kg at水量リニアバルブ内蔵) 10ℓ/min一定(水圧1~3kg at)			
給 湯 湯 温 制 御	比例制御、湯温はメインリモコンで温調可(約36℃~約60℃)			
使 用 電 源	単相AC100V 50Hz			
標 準 消 費 電 力	暖房時140W、給湯時50W、同時使用時160W			
安 全 装 置	暖 房	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置		
	給 湯	空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、過圧防止安全装置		
	共 用	過熱防止装置、過電流防止装置、漏電安全装置		
重 量	(kg)	本体37 運転時42 梱包42		
接 続 口 径	ガ ス	R3/4(PT3/4)		
	給 水 湯	G1/2(PF1/2)		
	暖 房	G3/4(PF3/4)		
	溢 水	R1/2(PT1/2)		
	電 線 管	CTC31-(C31)		
標 準 附 属 品	メインリモコン、給湯ソルダ-継手 2		メインリモコン、給湯ソルダ-継手 2	
	給湯ソルダ-継手 2		暖房ソルダ-継手 3、水張り金具、ホース	
別 売 部 品	据置台、壁掛金具、壁掛カバー、取替部材セット(D247A-取替ダクトA・D247A-取替BFA・D247A-取替チャンバーA)			

※本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

仕  
様

# 仕様

## 能力表

形 式 名	ガス種	ガス消費量(kcal/h)			給湯能力(出湯量に換算)		暖房出力(kcal/h)	
		給湯暖房同時使用	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇		
GS-F241D-L5	都 市	13A	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		12A	38,200	27,800	10,400	14.9ℓ/min相当	9.3ℓ/min相当	8,500
		7C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
GS-F241D-F	ガ ス	6A	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
GS-F241D-FU		6B	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		6C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		5C	41,000	29,800	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200
		LPガス	3.06ks/h	2.23ks/h	0.83ks/h	14.3ℓ/min相当	8.9ℓ/min相当	8,100

※ダクト用熱源機DD-242FFA-HD(GS-F241D-FU)の場合  
給湯、暖房同時使用時のガス消費量は29,800kcal/hに制御されます。  
(給湯約14号、暖房最小)

## 長期間使用しない場合

お買い上げの販売店か、お近くの東京ガスへ連絡してください。  
特に冬季は凍結による破損防止処置が必要ですので、注意してください。